

様式第1号(表)

建築物り災申告書

年 月 日

筑後市消防署長

申告者 住 所
職 業
氏 名
電話番号

(又は他の連絡先)

1	り災年月日	年 月 日	り災物件と 申告者の関係	所有者・管理者・占有者	
	り災場所	筑後市大字			
2	り災前の 建物概要等	建 物 用 途			
		構 造			
		屋 根			
		外 壁			
		階 数	地上 階 ・ 地下 階		
		建 築 面 積			m ²
		延 べ 面 積			m ²
		建 築 年 月	年 月		
		建築時の坪 (3.3 m ²) 単価			円
		総 額			円
損 害 別	焼 ・ 爆 ・ 消 ・ 他				
3	火災 保険	保 險 会 社	契約者氏名	契 約 年 月	保 險 金 額
				年 月	円
				年 月	円
※ 受 付 欄		特 記 事 項			
提出丁数：					

※受付欄は、受付をする際に使用しますので記入しないでください。

様式第 1 号(裏)

建物り災申告書記載要領

(1の欄)「り災物件と申告者の関係」の欄は、当てはまるものに○で囲んでください。

(2の欄)

- 1 「建物用途」の欄は、り災前の建物用途を記入してください。
- 2 「構造」の欄は、建物の主要構造部を記入してください。(例：木造、鉄骨造、耐火造等)
- 3 「屋根」の欄は、建物の主要構造部を記入してください。(例：陸屋根、瓦葺、トタン等)
- 4 「外壁」の欄は、建物の主要構造部を記入してください。(例：板張り、サイディングボード等)
- 5 「階数」の欄は、建物の階数を記入してください。(例：地上2階、地下0階)
- 6 「建築面積」及び「延べ面積」の欄は、それぞれの面積を記入してください。
- 7 「建築年月」の欄は、建物の完成年月を記入してください。
- 8 「建築時の坪 (3.3 m²) 単価」及び「総額」の欄は、建物の完成日と 3.3 平方メートル当たりの建築費用を記入してください。
- 9 「総額」の欄は、建築時の総建築費用を記入してください。
- 10 「損害別」の欄は、当てはまるものに○で囲んでください。
 - (1) 焼：火災によって焼けた物、熱によって炭化、溶融、破損した物又は火災の煙による損害
 - (2) 爆：爆発現象により受けた物件の破損、汚損、倒壊等の損害
 - (3) 消：火災の消火行為に付随して起きる水損、破損、汚損等による損害
 - (4) 他：上記以外の損害
- 11 所定の欄に記入しきれない場合は、別紙に記入して添付してください。

例

2	り 災 前 の 建 物 概 要 等	建 物 用 途	住宅
		構 造	木造
		屋 根	瓦葺
		外 壁	モルタル
		階 数	地上 2 階 ・ 地下 0 階
		建 築 面 積	30 m ²
		延 べ 面 積	60 m ²
		建 築 年 月	平成 22 年 3 月
		建 築 時 の 坪 (3 . 3 m ²) 単 価	200,000 円
		総 額	3,600,000 円
		損 害 別	⓪ ・ 爆 ・ 消 ・ 他

(3の欄)「火災保険」の欄は、必ず記入してください。(加入の無い場合は「加入なし」と記入してください。)なお、保険会社の枠に記入できない場合は、特記事項に記入してください。

注意事項

- 1 この申告書は、消防法第 34 条に基づいて提出を求めるものです。
- 2 この申告書は、り災した日から起算して7日以内に提出してください。
- 3 申告者の連絡先は、あなたに連絡がとれる住所及び電話番号等を記入してください。
- 4 この申告で分からないことがありましたら、下記までご連絡ください。
筑後市消防本部 予防課 指導担当
電話番号 0942-52-2020 (内線35)